

(報道各社への取材の御案内)

～うきは市から久留米市まで約 20 km 連なる別名「屏風山」～ 「耳納連山・柿景色」

紅葉の名所、延寿寺曾根のはげ並木とともに、晩秋、赤く染まる場所がある。

甘柿の生産量が 1 万 1 千 t を超え全国 3 位の福岡県で最大の産地うきは市。

耳納連山北麓に広がる柿畑では、主力品種「富有柿」の収穫がピークを迎えるなか、柿の葉っぱも日々赤みを増してきた。

フォトジェニックな写真が撮れるスポットとして注目を浴びる浮羽稻荷神社の鳥居の朱色に迫るように、周囲の柿畑が色付いている。



▲ 耳納連山北麓の紅葉した柿畑（写真後方は、91 の鳥居が山腹に連なる浮羽稻荷神社）